

■□■ ■□■ ■□■

二国間エネルギー・先端素材分野協力促進のためのカザフ企業連続プレゼンテーション

第2回「エキバストゥズ炭田有効利用における日カザフ協力の可能性：
一例としてのフミン肥料生産および発電所高効率化」
開催のご案内

令和8年6月1日（月）
（一社）ROTOBO

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

去る5月27日付で第1回のご案内を申し上げました通り、このたび当会では、経済産業省の助成を受け、日本・カザフスタン間のエネルギー・先端素材分野における協力促進を目的として、カザフ企業による連続プレゼンテーションをオンラインにて開催致します（2026年6月中、全3回予定）。本プレゼンテーションでは、カザフスタンの企業・組織が、日本企業に対して必要とする技術や協力を求める事業について具体的な提案を行います。

第2回では、カザフスタンを代表する炭田エキバストゥズに拠点を置く企業グループ「Zaman」の一員である「Gumin Green Tech SPC」社（以下、Gumin）より、同炭田から産する褐炭を利用したフミン肥料生産をはじめとする複数の案件についてご提案いただきます。

参加をご希望の方は、別紙1のプログラムをご確認のうえ、**6月17日（水）までに**下記参加登録フォームよりお申し込みください。なお、本件についてGuminとの個別商談をご希望の場合は、あわせてお申し込みいただけます。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

記

- ◆日 時： 令和8年6月18日（木）15:00-16:30 ※カザフスタン現地時間 11:00-12:30
- ◆主 催： （一社）ROTOBO
- ◆内 容： 別紙1参照 / ◆言 語： 日露同時通訳 / ◆参加費： 無料
- ◆会議システム： Zoom
 - ※ ブラウザ上で参加できるため、ソフトのインストールは不要です。申し込み締め切り後、お申込みいただいた方に配信リンクをEメールにてお知らせします。
- ◆お申込み方法および締切：
6月17日（水）日本時間12:00までに、下記フォームよりお申し込みください。
※参加登録フォームリンク：<https://jp-kz.org/webinar20260618registration>
- ◆問合せ： （一社）ROTOBO ロシアNIS経済研究所（担当：中馬、斉藤いづみ）
TEL:03-3551-6218 E-mail: central-asia@rotobo.or.jp



二国間エネルギー・先端素材分野協力促進のためのカザフ企業連続プレゼンテーション
 第2回「エキバストゥズ炭田有効利用における日カザフ協力の可能性：
 一例としてのフミン肥料生産および発電所高効率化」

2026年6月1日現在

時間	プログラム
15:00-15:05	<p>■ モデレータ開会挨拶 輪島 実樹 (一社) ROTOBO ロシアNIS経済研究所 副所長兼部長</p>
15:05-15:15	<p>■ カザフスタン側代表挨拶「産業・金融グループ『Zaman Group』と その子会社『Gumin Green Tech SPC』社によるプロジェクトの紹介、 また本日のプレゼンテーションの目的について」 ロマン・ビリュコフ Gumin Green Tech SPC社 共同創業者</p>
15:15-15:35	<p>■ 報告1 「カザフスタンにおけるフミン肥料の生産拡大について」 ドミトリー・コルスン Gumin Green Tech SPC社 共同創業者</p>
15:35-15:55	<p>■ 報告2 「エキバストゥズ産褐炭を燃料とするモジュール型発電設備による 火力発電所建設プロジェクト」 ドミトリー・コルスン Gumin Green Tech SPC社 共同創業者</p>
15:55-16:15	<p>■ 報告3 「AIFCを通じた日本・カザフスタン金融パートナーシップ： 投資ファンド、資本市場およびグリーンファイナンス分野における協力」 ロマン・ビリュコフ Gumin Green Tech SPC社 共同創業者</p>
16:15-16:30	<p>■ 質疑応答／閉会</p>

■ □ ■ 参考情報 ■ □ ■

◆ Zaman Group

パブロダル州エキバストゥズに拠点を置く産業・金融グループ。5つの企業（工場）と株式会社「Zaman Bank」からなり、傘下の最初の企業は1997年に操業を開始した。エキバストゥズ近郊のマイクビン盆地サリコリ鉱床における褐炭露天掘り開発・生産に関する国家地下資源利用ライセンスを保有している。同鉱床の褐炭埋蔵量は5億 t を超え、傘下の「サリコリ・トレーディング・ハウス」社は、国内火力発電所および中央アジア諸国へ褐炭を販売・輸出している。また、サリコリ鉱床にはグリーン製造技術を用いたフミン肥料の原料となる約700万 t のレオナルダイトの商業生産可能な埋蔵量があると評価されている。

◆ Gumin Green Tech SPC Ltd.

2025年9月に、Zaman Groupのフミン肥料輸出拡大事業の資金調達を目的としてAIFC（アスタナ国際金融センター）に登録された特別目的会社（SPC）。AIFCのアスタナ国際取引所（AIX）にグリーンボンドの上場を予定。